（様式２）

令和７年度三重県スクールソーシャルワーカー志願書

|  |  |
| --- | --- |
| 名前 |  |

１　スクールソーシャルワーカーを志望する理由を記述してください。

|  |
| --- |
|  |

２　今までの社会福祉業務、精神保健福祉業務、教育機関または福祉機関においての業務について記述してください。

（従事した業務の年数およびその業務内容について具体的に記述してください。）

|  |
| --- |
|  |

３　ご自身の資質向上のために行っている、または、行った取組を記述してください。

※業務で行ったものは除いてください。

|  |
| --- |
| スーパーバイズを受けた経験※スーパーバイザーの役職、資格も記載。 |
| 事例検討会への参加 |
| 研修会への参加 |

|  |  |
| --- | --- |
| 名前 |  |

４　スクールソーシャルワーカーは、課題を抱えた児童生徒を取り巻く環境に働きかけ、家庭、

学校、地域の関係機関をつなぎ、児童生徒の悩みや抱えている課題の解決に向けて支援する役

割とされています。このことを踏まえ、以下のことについて１２００字以内で記述してくだ

さい。

　【ケース概要】

５月中旬、中学校２年生の女子生徒（以下、生徒）は担任との面談で「学校に来るのがつらくなってきた」と話をした。同日夕方、担任は生徒宅に家庭訪問して母親に話を聞いたところ、生徒の気持ちが学校に向かない理由はわからず、母親自身も生活することで精一杯だと涙を浮かべながら伝えた。また、母親の抑うつの症状も疑われた。生徒の１年生次は、２学期から３学期にかけて４０日の欠席があり、昼夜逆転の生活を送っていた。なお、家族構成は母親、生徒、弟（２歳）の３人家族。

あなたは、担任から生徒について相談されたとき、どのような助言・支援をしますか。

|  |
| --- |
|  |

　※A4、両面印刷１枚で提出してください。(パソコン入力可)